



12月分給食こんだ

A QR code located at the bottom right of the page, which links to the product's detailed page on the website.



月	火	水	木
<p>☆哲匠の米粉パン☆</p> <p>それぞれの学校で、年2回、給食に出ます。</p> <p><2回目></p> <p>1月12日：</p> <p>高尾小・幸屋小 神代小・御厨北小 あいのくら・矢神小 東野中・哲西中</p>			
<p>☆☆かぜに負けない体をつくる食べもの☆☆</p> <p>ビタミンA</p> <p>★のどや鼻をじょうぶにし、体にウイルスが入ってくるのを防ぐ。</p>	<p>ビタミンC</p> <p>★体の疲れをとり、かぜに負けない体の力(抵抗)を高める。</p>	<p>たんぱく質</p> <p>★体力を回復させ、寒さに対する抵抗力を高める。</p>	<p>新見市学校給食センターにいみへる</p>
<p>☆/レ・ウェーの料理☆</p> <p>★ノルウェーの食材の中心は海産物です。サーモンやたらなどがよく食べられ、干した貝を漬けにしました。また、きのこやベリー類もたくさんれます。</p>		<p>☆味めぐり「奈良県」☆</p> <p>★奈良時代に、牛乳が中国から奈良へ送わりました。そのころ牛乳はとても貴重なもので、黒鶴と黒豆の入ったみそ汁に牛乳を入れて食べたのが「氣味汁」のはじまりといわれています。</p>	
<p>4日</p> <p>いちばん カレーライス</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>今日の給食の量の食品は、米、油、じゃがいも、ドレッシング、マースです。エネルギーのもとにあります。</p>		<p>5日</p> <p>ごはん カレーライス</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>今日の給食では、カレー粉やねり、酢などを混ったみそ汁は白花豆のコクを利角したりして、減塩を工夫しています。</p>	
<p>11日</p> <p>みかん</p> <p>成長期に必要な栄養素「鉄」</p> <p>鉄は血の壁をつくるものになります。今日の給食には、鉄の多い赤身の肉、卵、小松菜などを使っています。</p>		<p>6日</p> <p>オレンジ コーニーピラフ</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>今日の給食では、カレー粉の味で、体の調子を整えます。緑の食品をたっぷりと食べ、かぜを予防しましょう。</p>	
<p>12日</p> <p>サクナ サツマイモ</p> <p>成長期に必要な栄養素「鉄」</p> <p>ノルウェーはヨーロッパにある南北に細長い国で、面積は日本と同じくらいです。国土の西側半分が海に面しているため、海岸線が豊富です。</p>		<p>7日</p> <p>さわやか 日本のお漬物</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>日本でよく食べられている日本の漬物の種類は「マサバ」です。味噌から冬にかけてが旬で、脂がのっておいしいになります。</p>	
<p>13日</p> <p>おみや おやこに</p> <p>世界の食事「ノルウェーの料理」</p> <p>ノルウェーはヨーロッパに手には見えないバイ菌には、1日3食、規則正しい食べることが大切です。朝食をしっかり食べて、1日を元気にして過ごしましょう。</p>		<p>8日</p> <p>いかわ かきくらべん</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>良い姿勢で食事をすると、食べやすく、見た目も美しくなります。筋筋を伸ばして食器を持って食べましょう。</p>	
<p>14日</p> <p>にじめ じまえ</p> <p>金剛山めぐり「奈良県」</p> <p>奈良県は、古代から文化の中心地として発展してきました。野菜を中心とした食生活をしっかり食べて、大豆や大豆製品がよく使われました。</p>		<p>9日</p> <p>アボン さざなぎ</p> <p>バランスのよい食事のとり方</p> <p>主食がめん類の場合にも、主菜(肉、魚、卵料理など)と副菜(野菜料理)をそろえないと食事のバランスがよくなりません。</p>	
<p>15日</p> <p>アボン ひじき ちからめん</p> <p>行事食「冬至」</p> <p>冬至の日に、手を温めながら食事をするため、海藻類が豊富です。</p>		<p>10日</p> <p>ヨーグルト すのもの</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>★冬至」とは、一年中で一番寒が迫り、夜が長い日のことをつくるもどりになります。</p>	
<p>16日</p> <p>ごはん かき玉</p> <p>安全と衛生に気をつけた食事</p> <p>手には目に見えないバイ菌がたくさんついています。食べ事の前にせっせんでいい手を洗いましょう。</p>		<p>11日</p> <p>ごはん おやこに</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>★この日にかぼちゃを食べたくなります。手を洗ってから、かぜをひかず、元気に過ごせるといわれています。</p>	
<p>17日</p> <p>ごはん ごぼう</p> <p>かぼちゃの味噌汁</p> <p>かぼちゃは夏にとれる野菜ですが、冬まで保存しておくことができるため、「冬が元気になりますように」と願ってあります。</p>		<p>12日</p> <p>ごはん ごぼう</p> <p>行事食「冬至」</p> <p>「ご馳走さま」は、食事と一緒に歩け回ってくれるためには、寒い冬の季節がとうとうあります。感謝の気持ちを込めて、ビタミンたっぷりのかぼちゃを食べます。</p>	
<p>18日</p> <p>げんまい ごはん</p> <p>手と口の健康</p> <p>今日は給食には、玄米、かれい、大豆など、かみごたえのある食べ物を使っています。よくからで食べましよう。</p>		<p>19日</p> <p>ごはん ごぼう</p> <p>安全と衛生に気をつけた食事</p> <p>手には目に見えないバイ菌がたくさんついています。食べ事の前にせっせんでいい手を洗いましょう。</p>	
<p>20日</p> <p>ヨーグルト すのもの</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>★冬至」とは、一年中で一番寒が迫り、夜が長い日のことをつくるもどりになります。</p>		<p>21日</p> <p>ごはん おやこに</p> <p>行事食「冬至」</p> <p>★この日にかぼちゃを食べたくなります。手を洗ってから、かぜをひかず、元気に過ごせるといわれています。</p>	
<p>22日</p> <p>ごはん キムチ</p> <p>食べ物の収割」「量の食品」</p> <p>★冬至」とは、一年中で一番寒が迫り、夜が長い日のことをつくるもどりになります。</p>		<p>☆お知らせ☆</p> <p>にいみへの毎日の終食やレシピなどを『にいみ食育』『広場公会SNS』に掲載しています。ぜひ参考にしてみてくださいね！</p>	
<p>★今年は12月</p> <p>22日です。</p>			